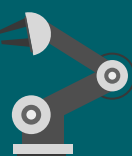


株式会社コスモ技研 連載コラム = 完 =



COSMO
Engineering.co.,LTD.

Series column VOL.12

コスモ技研とは？

コスモ技研はロボットによる無人化を中心としたF Aエンジニアリング会社です。航空・重工業・化学・食品医療・医薬業界の無人化システムや大規模自動化設備など、国内初のシステムを含め、最先端のロボットシステムを全国に数多く納入している会社です。



拡張後のコスモ技研本社（完成予想図）

これまでの総括① 「スマート工場への取り組み強化」

1年間（12回）続いたコスモ技研の連載コラムも今回で完結となります。最終回となる今回のコラムは「これまでの総括」ということで、過去のバックナンバーを振り返りながら、コスモ技研の特徴をおさらいして参ります。

まずは今回のコラムの中で、特に繰り返しお伝えしてきたコスモ技研が現在特に力を入れて取り組んでいる、「スマート工場」についてです。これまでのようにロボットシステム全体の導入ということだけではなく、工場全体にAI・IoT・ビッグデータを用いた技術をお客様の状況に合わせて導入することにより、「見える」「つながる」「止まらない」工場をコスモ技研では実現します。

工場内のロボットやセンサをはじめとした機器と相互にネットワークで接続する事で本社で各工場の状況がタイムリーに把握できます。こうしたIoTを用いた技術の活用により適切な「設備保全」「予防保全」を可能にし、突発的な設備故障等を未然に防ぐ事ができます。また万一の工場トラブル発生時には、コスモ技研社内システムとお客様のシステムが連携し、遠隔でのサポートを行います。これが、現在既に私たちが進めている「次世代のスマート工場」であり、本コラムでも特に注目ポイントとしてお伝えしてきた内容です。



これまでの総括② 「コスモ技研のさらなる進化」

続いて、連載コラムの中でも、スマート工場の取り組みに次いで、特筆すべきことは「コスモ技研本社の増築」についてです。昨今の自動化ニーズの高まりを背景に、医療や食品、航空機、重工業、工作機械関連などの幅広い業界のお客様からの受注が拡大している現状に対応すべく、延べ床面積約600平方メートルの現本社を約200平方メートル増床となります。さらに従業員についても現状の28名から5年以内に40名体制に増強し、AI、IoT、ビッグデータなどを駆使した難易度の高いシステムを研究開発する環境を整備しています。

さて、2018年8月から2019年8月まで続いたコスモ技研の連載コラムですが、いかがでしたでしょうか？目まぐるしく変化する製造業の現場で、コスモ技研という会社が、お客様の工場の「究極の効率化」を実現し、最終的にはその会社様の「競争力を著しく向上させる」ことが、私たちコスモ技研の目標です。それではこれまで1年、ご覧いただきありがとうございました！



イメージキャラクター
「コスモマン」第2形態